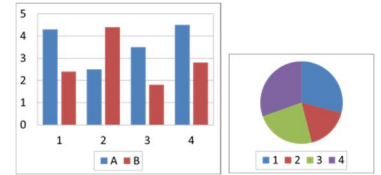


# 統計の自由研究をしてみませんか？

どんなふうに進めていけばいいのか、みんなの助けになるような「コツ」を書いてみました。



## 1 ねらい

遊びや生活の中で「あれ？」「なんで？」「どうして？」「おかしいな？」「どうなっているのかな？」と思ったことはありませんか。不思議に思うことがあれば、あなたは研究のチャンスを見つけているのです。

そこで、夏休みを使って不思議に思うことを調べてみましょう。調べていくと色々なことがわかってきます。観察していく方法、実験していく方法など、本当かどうかを自分の目で確かめていく方法があります。また、アンケート・本・インターネットで調べる方法もあります。根気強くやってみましょう。

そして自分の調べたことを表やグラフにまとめてみましょう。素晴らしいものができるでしょう。

さあ、あなたもやってみましょう。

## 2 やってみよう

### (1)何を調べるかを決める。(テーマは決まったかい?)

疑問に思っていること。ニュースで見たり・聞いたりして、もっと知りたいこと。好きなこと、興味があること。

※「なぜそのテーマを選んだのか」、「何を知りたいと思ったのか」などメモしておくで役に立つでしょう。

例1 学校生活 (好きな学習・きらいな学習は? 学校は楽しい? 今はやっている遊びは?)

例2 将来 (将来やりたい仕事は? 結婚はしたい? 子どもは何人ほしい? 日本の人口の将来どうなる?)

### (2)予想を立てる。(どんな結果がでるかな?)

① 自分なりに「結果はこういうことじゃないか」、「こんな結果になるかも」と予想する。

② 「何となくそう思う」でもよい。 ※予想とその理由をメモしておくで役に立つでしょう。

### (3)調べる方法と進め方の計画を立てる。(どうやって調べよう?)

何について、どんな方法で調べればいいのか計画を立てる。

自分のテーマに適しているのはどういう調べ方なのかを考える

※自分でデータをとる(数える、はかる)方法と、インターネットや図書館で調べる方法などがあります。

### (4)調べてみる。(どんな結果が出るかな?)

① 自分の方法で調べます。データをとる場合、その時の条件・環境を記録しておくことも大切です。

② ていねいに調べていく。場所、曜日、時間、天気や温度なども正確に調べる。インターネットや図書館で必要なデータを集めるには、効率よく必要な資料を探し出せるかがポイントです。

### (5)まとめる・下書き。(どうやってまとめよう?)

① どんな形にまとめるのか決める。

学級で発表するなら大きな模造紙やポスターにまとめましょう。グラフコンクールに応募する場合はB2用紙にします。

また、いきなり書き始めると失敗するので、どこに、何を、どれくらいの大きさと書くのか、全体の構想を考えてから書きましょう。

② 下書きする。メモ用紙に大まかに下書きする。項目のポイントなども書く。

下書きのうち、文章になる部分は簡条書きでよい。表やグラフの部分も定規を使わなくても大丈夫。

### (6)タイトルを見直す。(タイトルを変えた方がいいかな?)

調べたことから何がわかったのか振り返り、タイトルを見直してみよう。

どんな研究をしたのか一目でわかるようなタイトルがベスト!

例1 「日本の人口の将来について ~子どもがドンドン減っていく~」

例2 「地球温暖化・海面上昇~沈んじゃう国がある!~」

### (7)まとめる・清書(きれいに書けるかな?)

自由研究の「ねらい」と「わかったこと」のポイントを箇条書きにして一枚にまとめた「要約」をつくっておくとよいでしょう。「見ばえ」を良くするためには、文字の大きさや色の使い方も大切です。

## (8) 作品を提出・発表する。(誰に見てもらおう?)

# 第76回滋賀県統計グラフコンクール

## 応募部門

第1部：小学1・2年生の作品

第2部：小学3・4年生の作品

第3部：小学5・6年生の作品

第4部：中学生の作品

第5部：小中学生のパソコン統計グラフの作品

第6部：高校生以上の作品(手描き・パソコン利用は問いません)

※滋賀県内にお住まいの方、通勤・通学されている方ならどなたでも応募できます。

## 作品

- ▶ 課題は自由です。ただし、小学校4年生以下の児童は、自分で観察または調査した結果をグラフにしてください。(5年生以上と合作の場合は、自分での調査によらず、統計資料を使用することができます。)
- ▶ 紙質・色彩は自由(ただし、パネル仕上げおよび表面のセロハンカバーは認めません。)
- ▶ 大きさは各部とも**72.8cm×51.5cm (B2判 仕上がり寸法)** 貼り合わせ可。大きな用紙からの裁断可。
- ▶ 締切り：**令和8年9月8日(火) 17:00 滋賀県統計課普及係必着**

## その他

- ▶ 応募者全員に参加賞を、入賞者(各部分別に特選、入選、佳作)には、賞状・副賞を贈ります。
- ▶ 募集要領や作品の作り方、過去の優秀作品を滋賀県ホームページに掲載しています。(詳細は下記URLを参照)
- ▶ 入賞作品のうち、特に優秀なものを全国コンクールに出品します。

## 問合せ先：滋賀県統計課普及係

〒520-8577 大津市京町四丁目1番1号

TEL 077-528-3393 FAX 077-528-4835 MAIL cv0009@pref.shiga.lg.jp

HP <https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/tokei/toukei/concool/304192.html>



## 応募前のチェックリスト

- 誤字・脱字、下書きの消し忘れ、計算の間違いなどはありませんか?
- グラフに目盛りや単位、凡例は書きましたか?
- グラフの基点は0になっていますか?
- 作品に書いた数値と、資料の数値は合っていますか?
- 使用した統計資料の出所・時点(年月日)を書いていますか?
- 作品の裏面に、応募票は貼り付けましたか? 作品の表題は合っていますか?  
氏名のふり仮名を忘れていませんか?  
氏名で特殊な漢字が用いられている場合は、取り敢えず、一般的な文字で記入し、備考欄にて正式な漢字をご指示ください。表章状・入賞作品集においては正式な漢字を使用いたします。
- アンケートや調査・観察の記録、または使用した統計資料を、作品の裏面下部に貼り付けましたか?  
(資料が3枚以上になる場合は、貼り付けず、応募部門や氏名等を書いた封筒に入れて提出してください。)

### 【次の2つは必ず守ってね!!】

- 用紙のサイズはB2判(72.8cm×51.5cm)ですか?  
(縦にも横にも使えます。)
- 自分以外の人々が作ったイラストや撮った写真(マンガやアニメ、ゲームのキャラクター、パソコンソフトのイラスト等)を使用していませんか? 自分以外の人々が作ったイラストや撮った写真を使うこと(写し書き)はできません。  
イラストや写真は自分で作ったものを使いましょう。

### 【第5部(パソコン統計グラフの部)に応募する方へ】

- グラフ部分はパソコンで作成しましたか?  
(イラストやタイトルのみパソコンを使用した場合は、パソコン統計グラフの部への応募になりません。)